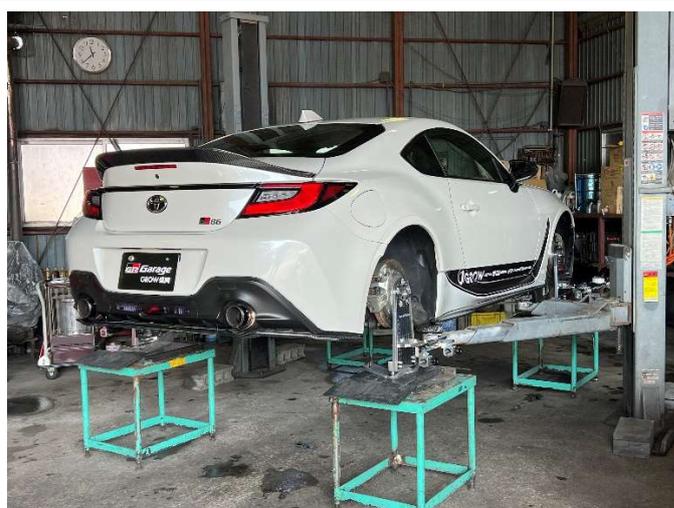


🚗 レースゲージ製品ラインナップ(2025年6月版)

■ RaceGauge Premium (プレミアム) の概要



プレミアムアライメントテスター装着図(スギヤス:アライメントリフト使用)



プレミアムアライメントテスター装着図(アライメントスタンド)



プレミアムアライメントテスター装着図(レベル定盤)

■ RaceGauge Premium (プレミアム) の特徴

▶ランナウト補正を必要としない高精度設計で、信頼性の高い測定を実現

ランナウト(振れ)補正とは？

タイヤ・ホイールを装着した状態では、ハブ面を直接測定できないため、タイヤ・ホイールの振れ(ランナウト)を計測し、それを基に仮想的なハブ中心線(データ面)を定義する補正処理のことを指します。

ダミーホイールを使用する場合も同様で、本体側の精度管理に問題があると、正確な測定結果を得ることはできません。

▶ポータブル設計により、ガレージからサーキットまで柔軟に対応が可能

アライメント作業に必要な条件

アライメントリフトやアライメントスタンド、簡易定盤などを使用し、車両を水平に設置できる環境が整っていれば、場所を問わずアライメントの測定および調整が可能になります。

同じ測定器をサーキットとガレージの両方で使用できることにより、出張作業が可能となり、工場内でも設置場所を選ばず作業が行えるなど、活用の幅が広がります。

▶シンプルな構造設計により、優れた耐久性と長寿命を両立

収益を圧迫する主な要因とは？

これまで「ランナウト(振れ)補正機能がなければ信頼性は確保できない」と考えられてきました。

しかし、測定器具の品質向上により、ハブ面を直接測定しているかのような高精度な測定結果を得ることが可能になっています。

その結果、アライメントテスターにおいては、価格の低減と同時に、高い耐久性と測定精度を実現できるようになりました。

これにより、設備導入コストやメンテナンス費用の抑制が可能となり、収益を圧迫する要因の一部を解消できます。

▶アライメント調整にとどまらず、車両解析にも対応可能な測定器

信頼できるアライメントとは？

自動車のホイールアライメントは、通常、車両が静止した状態(スタティック)で調整されます。

しかし、この調整が正しく機能するためには、サスペンションを構成する複数のジオメトリーが正常であることが前提です。

たとえば、アームの曲がりやシャシーの損傷といった見えにくい異常が潜んでいる場合、いくらアライメントを調整しても、その効果は失われてしまいます。

「プレミアムアライメント」は、アライメント測定に加えて、ジオメトリーによる構造変位の検出が可能です。

これにより、より確実に信頼性の高いアライメント調整を提供します。

▶豊富なオプション・特注製作に対応

車種専用と汎用性を両立

自動車のホイール形状や構造はすべての車で共通しているわけではありません。

このため、ランナウト補正機能付きアライメントテスターが広く普及するようになりました。

しかしながら、近年の車両構造の多様化により、たとえ高度な3D式アライメントテスターであっても、対応できない車種が増えてきています。

当社では、より高精度な測定を可能にするため、特定車種専用の測定アダプターと、幅広い車種に対応可能な汎用部品の両方を提供しています。

さらに、特殊なニーズに応じた特注製作にも対応しております。

■ RaceGauge Premium (プレミアム) の構造

▶プレミアムアライメントテスターの測定(トー・キャンバー・ジオメトリ)の測定から調整までをワンストップで対応)



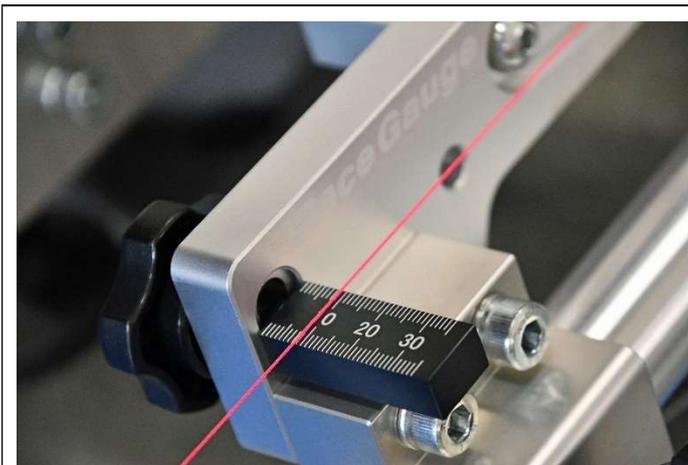
トータルトー角の測定



トー角の読み取り(LED ルーベ)



キャンバー角の読み取り



水糸による整列の測定



ターニングラジアスゲージによって安定した再現性を実現

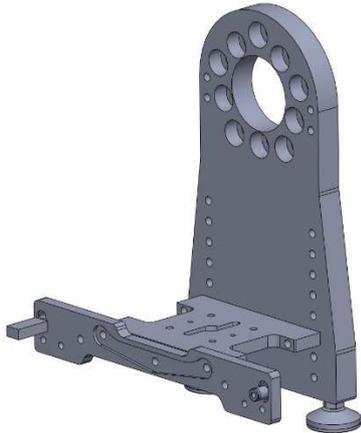
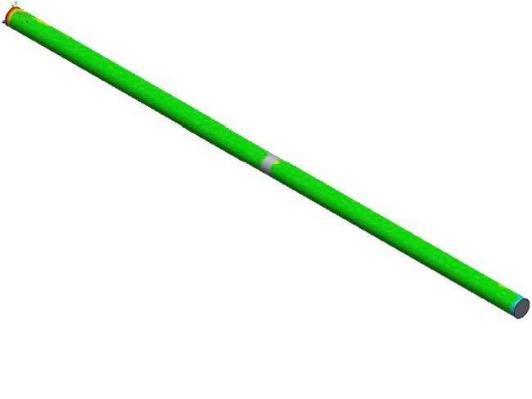
高精度品だから出来るワンポイント！

車両の中心線は水糸を使用し、トー角をゼロに設定した状態でオフセットの検証を行うことで定義できます。

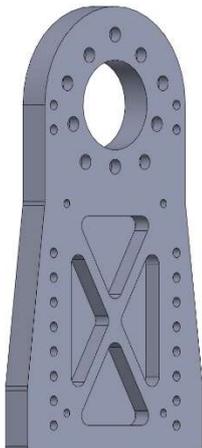
キャストおよびSAI(ステアリング軸傾角)の操舵ジオメトリ測定は、角度計を使用し、左右20度の転回角にて実施します。

■ RaceGauge Premium (プレミアム) の追求

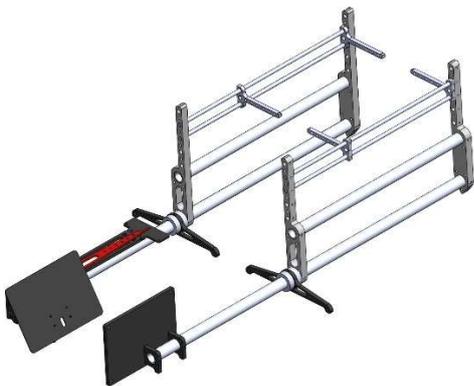
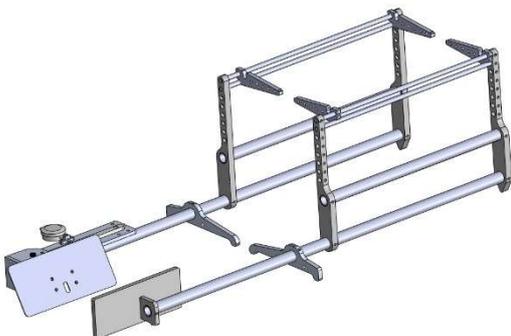
▶ミクロンレベルの品質検査で測定精度保証

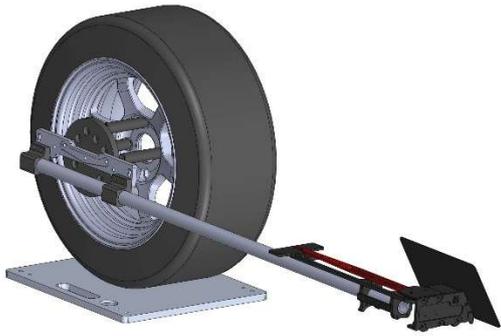
	
<p>精密加工を施すことで、安定した測定精度を確保</p>	<p>トレーサビリティを確保した検査プロセス</p>

▶現場の使いやすさを重視した実用本位の設計

	
<p>作業負担を軽減するための、マシニングによる軽量化加工</p>	<p>CAE によるシミュレーションで設計最適化</p>

▶豊富なオプション類

	
<p>RG-LTG01 レーザトーインゲージ</p>	<p>RG-LTG02 レーザトーインゲージ</p>



Race Gauge Pro : Premium 専用オプション



測定精度を支えるレベリング専用定盤

■ RaceGauge Premium (プレミアム) のユーザー評価

▶ワンメイクレース・チューニングショップ・輸入車工場・自動車ディーラーの声



非常に高い再現性のおかげでセッティングの数が向上した
現地とガレージで測定が統一しデータの蓄積につながった



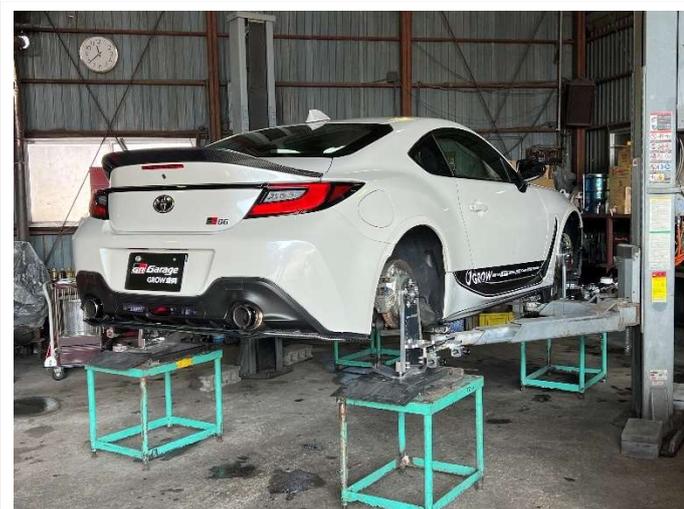
タイヤの脱着回数が減り、作業効率が大幅に向上した
提供品質の向上で、顧客の信頼が UP



3D 式からの買い替えて使えるものに巡り合えた
見た目も作業性も良く、非常に満足



輸入車オーナーとの信頼関係が向上した
「乗り味が変わった」といった体感の声をいただける達成感

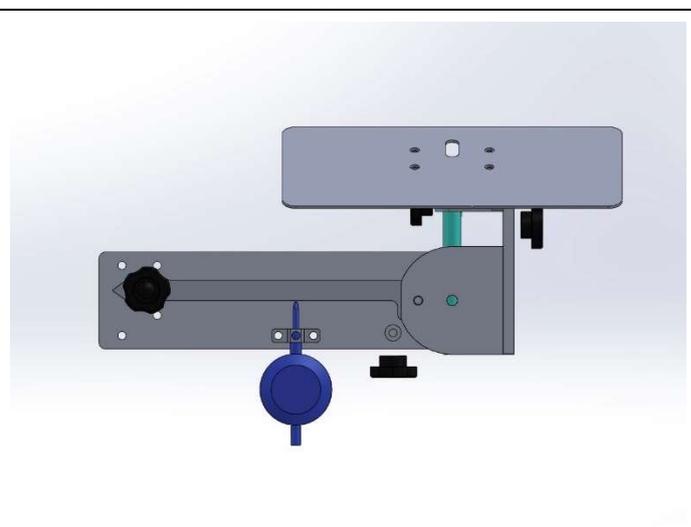
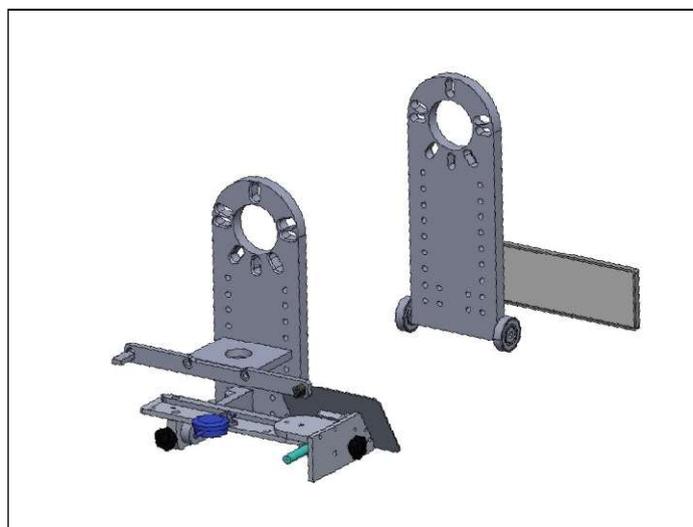


外注の依頼が増加し、個人顧客からの依頼も増加
車両解析・パーツ開発・セットアップに貢献

「セッティングの精度が結果につながり、レースで勝つことができました！」

■ RaceGauge Edge (エッジ) の概要(NEW)

▶従来のプレミアムモデルの測定精度を引き継ぎつつ、必要最低限の構成に最適化した新シリーズです。



RaceGauge Edge

LTG02 レーザー測定器ベースに Edge 用に設計変更

■ RaceGauge Edge (エッジ) の特徴

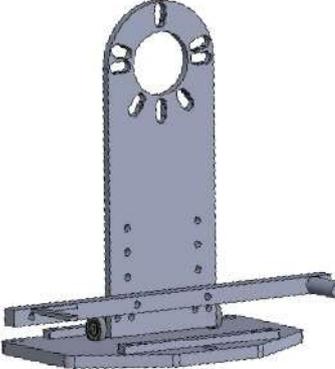
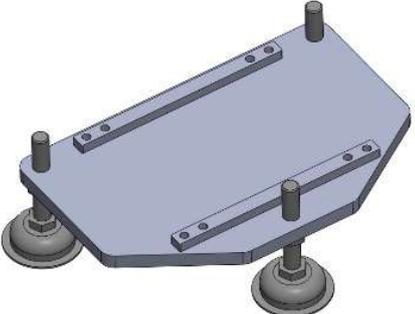
▶「信頼性は欲しい、でも予算や頻度の問題で導入しづらい」という声に応えた製品です。

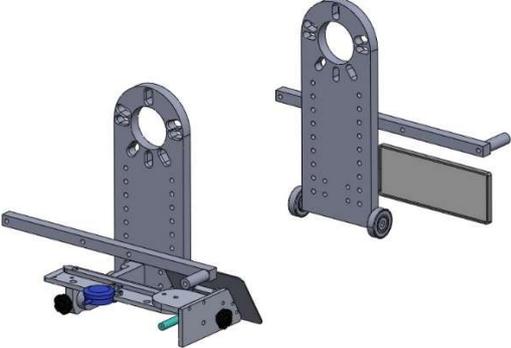
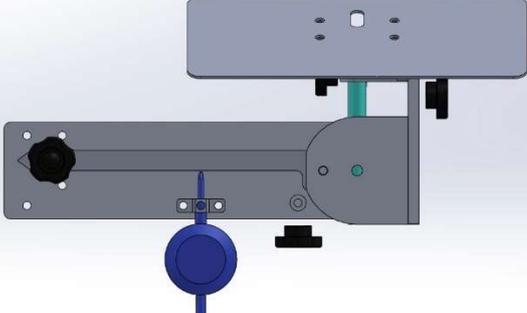
1. ☆ Premium 同様のトー計測機構を採用(LTG02 測定器をベースに設計変更)
2. ☆ Premium 同様のマシニング軽量化加工を採用
3. ☆ Premium 同様、高精度キャリブレーションブロックを付属
4. 汎用性に対応したマルチ PCD/HOLE(4H5H-100~130)を採用
5. 汎用性に優れたローラーベアリングを採用(耐荷重 1600kg/4 輪合計)
6. ニーズに合わせてモデル1~モデル3の3種類をラインナップ
7. ダミーホイールはお客様のご要望に応じて特注製作が可能です

■ BlueGauge(ブルーゲージ)の概要

プライベーターや現場エンジニア向けに最適なコンパクトモデルです。

持ち運び・現場対応に優れ、必要な精度をしっかりと確保できます。

	
BLUE GAUGE SIMPLE	BLUE GAUGE 小型定盤(T15-220-335)

	
BLUE GAUGE Effect	LTG02 レーザー測定器を採用

■ BlueGauge(ブルーゲージ)の特徴

▶ プライベーターや現場エンジニアのニーズに応え、必要最小限の機能に絞った低価格モデルです。

1. ダミーホイール方式により、安定した測定が可能です。
2. アルミ素材の採用により、現場での持ち運びや設置がスムーズに行えます
3. 軽量なアルミ製レベルリング定盤により、素早くスマートな測定セットアップが可能です
4. RaceGauge の機構を BlueGauge Effect モデルにも採用し、プロレベルの測定を実現しました。(特許出願機構)
5. 汎用性に対応したマルチ PCD/HOLE (4H5H-100~130)を採用しています。
6. Simple モデル OM では、PCD/HOLE のオーダーメイド製作に対応しています。